



NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース
12月号(通算 295号)
2021年(令和3年)11月25日発行

発行：NPO 法人堺観光ボランティア協会
理事長 山田 豊秋
〒590-0078 堺市堺区南瓦町 2-1
堺市民活動サポートセンター内(堺市総合福祉会館 2F)
TEL&FAX：072-233-0531
e-mail：sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL：<http://sakai-kanbora.org/>



大浜公園と新しい大浜体育館

大浜公園は明治 12 年に開園した堺市で最も古い市営公園です。(浜寺公園は明治 6 年開園のもっとも古い府営公園)この大浜公園を一躍有名にしたのは明治 36 年に大浜公園で開会した第五回内国勸業博覧会でした。当時の最大の目玉は「東洋一の水族館」で沢山の方が来場しました。その後この大浜一帯は潮湯、海水浴を中心とした一大レジャースポットとなり、多くの料理旅館が並んだそうです。工業化が進み現在はその面影はすっかり薄れましたが、公園内にはラジオ塔跡、安政の大地震の記念碑である擁護爾、一等三角点がある日本で一番低い山の蘇鉄山等、我々がツアーガイドで案内する箇所がてんこ盛りの公園です。

そして相撲場も有名です。今年 11 月 7 日に行われた第 99 回全国相撲選手権大会では日体大



【燈台をイメージした壁面】

が地元の近大を破り 9 年ぶりの優勝を勝ち取りました。

この公園に新しい施設が今年オープンしました。新大浜体育館です。斬新なデザインの建物、よく見ると堺のシンボルである旧堺燈台をモチーフにしています。館内には大規模なアリーナや観客席のある武道場も設置されました。このアリーナは男子バレーボールのVリーグ堺ブレイザーズのホームにもなっています。また女子バスケットのWリーグの会場ともなりました。今年の夏の東京オリンピックで大活躍をした選手たちもプレーしました。

今年の文化財特別公開は大浜公園の近くの旧堺燈台が公開されます。また、この大浜公園内では期間中にクイズラリーも実施されます。

是非ともこの機会に堺旧港エリアにお寄りになって、旧堺燈台や新しくなった体育館そして大浜公園を散策してみたいかがでしょうか。

(川上 由)

事業部 ニュース

★ 利休生誕 500年 PJ

「わくわく体験ツアー」を実施しました。

本来、夏休み企画で募集していたツアーですが、11月23日(火・祝)に再開することができました。コロナ事情で中止を余儀なくされたのですが、やっとお客様に会えることができました。

今回は、午前・午後を通して10組のご家族、保護者の方14名、子どもたち12名、総勢26名のツアーになりました。久しぶりに利晶の杜・宿院・山之口商店街・開口神社界隈で、子どもたちのにぎやかな声が響き渡りました。参加してくれたお友だち、ありがとうございました。

※前回同様、武野紹鴎屋敷跡の草刈り・工作の準備・呈茶でのおもてなし、皆さま、お疲れ様でした。

☆ 鉄砲鍛冶屋敷パネル展

延期になっていた鉄砲鍛冶屋敷南図書館パネル展は12月8日(水)～14日(火)に決定しました。

そのうち10日(金)～12日(日)は観ボラにてガイドします。



☆ 12月号 インデックス (目次)

		ご三筆と妙國寺	10
巻頭言 大浜公園と新しい大浜体育	P1	全体研修(大坂夏の陣の前と後)を受講して	11
事業部ニュース・インデックス(目次)	2	知って得する堺の偉人その5 筒井庄右衛門	12
企画部ニュース	3	鉄砲鍛冶屋敷の記名式が開催されました	12
広報部からのお願い	3	「撮るさかい、見てある記」JA CROP こぼれ話(19)	13
総務部ニュース	4	COMING SOON 堺文化財特別公開	13
ツアーガイド部ニュース	5	堺オープンファクトリー&スタンプラリー	14
定点ガイド部ニュース	6	ツアーガイドに参加して	15
研修部ニュース	8	12月度月間予定表	16
広報部ニュース	8	2021年10月度 活動実績と内容	17
インフォメーション・ガイド便利MEMO	9	編集後記	17

企画部 ニュース

☆ 大阪奈良歴史街道リレーウォーク

第6幕第2回実行委員会は新型コロナウイルスの感染拡大の影響と会場の関係で、日程を11月22日(月)に変更して桜井市で開催されました。

当日は第6幕を開催する為の新役員選出と各団体のイベント開催スケジュール調整をしました。

堺観光ボランティア協会のイベントは2022年9月実施と計画して提示しました。タイトルは三好長慶生誕500周年記念ウォーク『三好一族が天下に飛躍した都市(まち)堺』で計画しています。

☆ 堺市留学生交流事業堺市文化施設等見学

堺市国際部国際課の要請を受けて、12月11日(土)午前中、堺市と近郊の留学生20名限定で百舌鳥古墳群ビジターセンター・堺市博物館・仁徳天皇陵古墳を案内します。その午後には刃物工場見学・銘入れ体験を楽しめます。

☆ 「陶器の郷」勉強会開催

企画部主催で11月26日(金)に『陶器の郷 勉強会』を開催します。実施状況詳細については協会ニュース1月号に掲載します。

広報部からのお願い

広報部では観ボラ協会員の皆様の投稿をお願いしております。

協会ニュースをよりいっそう皆様のものにする為、皆様の堺への思い・協会への思い・協会活動・ご自身のこと・ウンチク等、なんでも結構です。

又、利休生誕500年に関連して、「私と千利休」的なものも歓迎します。

現在、好評連載中の「知って得する堺の偉人」にもあなたのイチオシを！

我と思われる方は、広報部員までご相談をお寄せください。

総務部 ニュース

★ 会員の状況

<11月25日現在>

正会員数 247名・賛助会員数 5名・総会員数 252名

退会者：17期水野源一様、新名忍様、24期石川光代様
今期入会 28名・退会 16名

★ 新年互礼会

12月活動予定表にて出欠確認しましたが、変更がありましたら受け付けますので、総務部あて連絡ください。

★ 2021年度会費の下期の払込

11月支給交通費から相殺できなかった会員の方には、払込依頼をしますのでよろしくお手配ください。

★ 月次支援金

月次支援金 4～9月の6か月分 120万円を受給しました。

★ 1月から電子帳簿保存法が改定されます

<https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/pdf/0021005-038.pdf>

協会備品等を電子取引で購入した際(例えばAmazon)領収証はペーパー保存できなくなり、PDF保存が必要になります。対応は現在検討中です。

ひといき休憩 はしやすめ

窓の向こうに見える
緑の広がりは？



ツアーガイド部 ニュース

☆ 12月の堺自転車ツアー

～文化財公開中の堺を巡る～

12月4日(土) 9時に堺駅観光案内所に集合
堺旧港～旧堺燈台～大浜公園～旧浜寺公園駅～黄梅庵～開口神社
約3時間のコースです

☆ JR ふれあいハイキング秋号

～世界文化遺産 いたすけ古墳からニサンザイ古墳へ～

12月5日(日) 10時に JR 百舌鳥駅に集合
長塚古墳～いたすけ古墳～御廟山古墳～ニサンザイ古墳～百舌鳥八幡宮
約2時間半のコースを案内します。

☆ ツアーガイド部主催勉強会

*24期～29期生対象で、「ディープな堺勉強会」を行います。

12月2日(木) 今井宗久が活躍した「五箇荘」をさぐる

12月10日(金) 寺町再発見(妙國寺界限)

12月13日(月) 竹内/西高野街道の各街道を歩き、仁徳陵への導入路を確認
それぞれ10名までの参加で行います。

*30期生対象で、来年2月1日(火) 阪堺電車勉強会を行います。

詳しくは、近づきましたらお知らせします。

☆ ツアーガイドについて

ツアーガイドでのコロナ感染症対策として、拡声器を使用できる場所は、
少人数でも使って下さい。
素声マスク越しでは聞き取りにくい事があります。よろしくお願い致します。

★ 10月度 ツアーガイド実施報告

ガイド総数21件、お客様347名、担当ガイド48名

個々の内容については、本ニュースに同封の別冊「ツアーガイド実施報告書」をご覧ください。

★ 西百舌鳥小学校へ出前授業

生徒59名、先生4名、担当ガイド7名

座学とフィールドワーク(御廟山古墳・いたすけ古墳・善右衛門山古墳)

出前授業は元気の良い4年生。西百舌鳥小学校の校区内にある「世界遺産」の学習の一端を、観光ボランティアの堺学のチームがガイドでお手伝いしました。聴きたいことを準備してきた児童や初めて古墳を見たという児童、座学では難しい言葉も使わせて頂いたがそれも勉強。「総合学習」で、自分の校区に世界遺産があることを自慢出来るように、1年間かけて勉強し保護者の皆様の前で発表するその日まで頑張っている。郷土愛を感じさせられた楽しい出前授業でした。
(寺口 木村義 平野 辻中 唄 柴田 谷崎)

定点ガイド部 ニュース

☆ 連絡

1. 大仙エリアの駐輪場等のカラーコーンの設置・片付けの件ですが、土日祝日の設置・片付けは警備員さんが担当されますが、平日は従来通り観ボラ配置者の役割になっておりますので、責任を持って設置・片付けをお願いします。
2. 各定点で注意書を活動日誌に挟み込んでいますが、確認せずにガイド活動を開始する方が10月度の南宗寺での集計で35%程度おられました。トラブル等の回避の為に必ず確認の上ガイド活動を開始して下さい。

★ 11月12日に全体会議を行いました

下記は、各定点の10月の「活動日誌」から抜粋したものを掲載しています。
尚、「21階展望ロビー」と「堺伝統産業会館」は活動休止中です。

Aグループ(古川 邦敏)

*大仙エリア(担当:重永・福島)

- ・久し振りに来られた方が「きれいになった」と感心していました。
- ・ビジターセンターのシアターの説明をすると、「行ったのに見なかったのでもう一度行ってみる」と言う方も多く、ビジターセンターでもっとシアターを勧めてもらえればと思います。
- ・遠方から来られた方が多かった。展望ロビーに入れず残念がる方も多かったが、「街のあちこちに古墳があって堺は雰囲気がいい」と言われた。

*利晶の杜(担当:柳・小西)

- ・九州からの男性。1595年の日本図に自分の出身地である五島列島が書かれていて大喜びでした。
- ・大阪市内から待庵と企画展「みて さわって 堺のやきもの」を楽しみに来られたとの事でした。
- ・千里から初めてゆっくりと朝から堺を巡っていると言う高齢男性。熱心な方で知識も豊かで次々と質問を寄せられ活気のある案内でした。

*利休屋敷跡(担当:平野・伊藤)

- ・赤穂市から来られた男性。金毛閣の山門に登ったことがあるそうで、利休の木像の実物はかなり大きかったと言っておられました。
- ・大阪市内から阪堺線1日乗車券で来られた男性2人。建築関係のお仕事をされており井戸屋形の部材の表面に「木挽き跡」(こびきあと、鋸引きの跡)があるとおっしゃっており勉強になりました。

〈本項、次ページへつづく〉

*山口家住宅（担当：大北・南野）

- ・大阪市此花区の女性。日本の歴史を感じさせてくれるものが好きとの事。茶室の楠の一枚板廊下や奥座敷の欄間に感激して頂きました。
- ・神奈川県の男性。のんびりと自転車で堺の街を廻っている。歴史、文化てんこ盛りの町でゆっくりとその時代を感じながら廻るには最適な街と高い評価でした。

*清学院（担当：辻・古川）

- ・東京からのご夫妻。河口慧海の生家がこの辺りにあると聞いてわざわざ来たとの事。熱心に聞いて頂いた。
- ・堺市内の女性。ポチ袋を見に来られたが、清学院についても説明して見学してもらった。この方のお義母さんは堺の町名を「歌」として覚えていたらしい。⇒歌名「堺の町の名をいおうなら」

Bグループ（西岡 英彰）

*妙國寺（担当：小出・箕野・中辻）

- ・堺市のご夫妻。転勤で堺に来た時、「妙國寺と南宗寺は是非行くように」と言われて来た。蘇鉄に花が咲くのかと驚かれていた。
- ・大和郡山市より女性3名。9月に関西テレビで「日本の轍」に妙國寺の国指定の天然記念物の大蘇鉄や堺市指定の名勝の蘇鉄の枯山水庭園が放映され是非見たくて来た。大満足でした。⇒「日本の轍」は関西TVの番組で日本各地にある「道」の歴史を紹介している。

*南宗寺（担当：中西・大橋）

- ・姫路市の男性。姫路の博物館に勤務しており、「近い将来グループで来たい」と思っていたとの事でした。
- ・京都からのご夫妻。「堺の神社仏閣はコンパクトですね。」との感想でした。
- ・文化財建造物保存技術協会の研修生13名が来寺。文化財修理の勉強会だが、熱心に歴史的な話も聞いてもらった。

*自転車博物館（担当：溝・西岡）

- ・絵画コンクール受賞者家族の5人連れ。ドライジーネと現在の自転車の比較についての質問が父親と子供から多数ありましたが、納得して帰られた。
- ・大阪市内からの老夫妻。知人に紹介されて来たとの事。ドイツ人が最初に考えた自転車の着想に深く感動されていた。
- ・宝塚よりの年配の男性4人連れ。自転車の200年の発展の歴史と技術開発の関連を興味深く聞いて頂いた。

研修部 ニュース

☆ 人権を含むマナー研修

19期～21期対象の研修を2022年1月27日(木)14時～堺市総合福祉会館大研修室にて行います。大切な研修ですので必ずご参加ください。

☆ 30期生入会后研修

堺市博物館研修を11月10日・18日に行いました。南宗寺・山口家住宅・清学院の研修は12月8日・10日・15日に行います。(南宗寺は午前・山口家住宅と清学院は午後)当日、配置時のガイドに支障のないように配慮しますのでよろしくお願い致します。

☆ 全体研修会

11月29日(月)14時～堺市総合福祉会館大研修室にて「鉄砲鍛冶屋敷保存修理工事の進捗状況について」を堺市文化財課職員の方からお話しいたします。

広報部 ニュース

★ JA「CROP」関係11月度活動

編集会議：11/7 14:00～山之ロプラザ
取材：11/27 西区浜寺昭和町

★ 秋の大仙公園の紅葉や渡り鳥の情報

秋の大仙公園の紅葉や渡り鳥の情報を、協会のホームページの会員ページにアップしています。また新しい情報は逐次更新していきます。会員ページから閲覧してください。

☆ 協会ニュースに記事をお寄せ下さい

活動が再開しイベントや研修会なども再開してきました。ツアーガイドも数多く申し込みがきています。協会ニュースで紹介したいものがありましたら、広報部員へご連絡ください。よろしくお願いたします。

《インフォメーション》

★ 語学同好会のご案内

世界文化遺産“百舌鳥・古市古墳群”他、堺のことを直接自分の言葉で紹介できたら！
あなたのチャレンジ精神を発揮！ ご参加を募っています！

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	12月 15日 (水)	14:00	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館5階大会議室)
・韓国語同好会	12月 2日 (木)	13:30	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館5階大会議室)
・中国語同好会	12月 23日 (木)	13:45	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館5階大会議室)

※ 上記サークルに参加希望の当協会員は会場で直接申し込みください。

※ ベテランの方も新入会の皆さんも、奮ってご参加ください！

《ガイド便利MEMO》

★ 各施設の2021年12月の休館日・休園日は以下の通りです。

新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、休館・休園等となる可能性があります。
状況にご留意ください。

・山口家住宅・清学院	休館：毎週火曜日 但し祝日の場合翌日休館	7日・14日・21日・28日 休館 年末年始休館 12月29日～1月3日
・堺アルフォンス・ミュシャ館	休館：毎週月曜日 及び祝日の翌日	6日・13日・20日・27日 休館 年末年始休館 12月29日～1月4日
・日本庭園	休園：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日休園	6日・13日・20日・27日 休園 年末年始休園 12月29日～1月3日
・市役所21階展望ロビー	ワクチン集団接種会場の為、当分の間休館	
・堺市博物館	休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く	6日・13日・20日・27日 休館 年末年始休館 12月28日～1月4日
・堺市茶室 伸庵	休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く	6日・13日・20日・27日 休館 年末年始休館 12月28日～1月4日
・みはら歴史博物館	休館：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日休館	6日・13日・20日・27日 休館 年末年始休館
・自転車博物館	現自転車博物館は12月以降閉館 新自転車博物館は来春開館予定	
・フェニーチェ堺	休館：第1・3月曜日 但し祝日月曜日を除く	6日・20日 休館 年末年始休館 12月29日～1月3日
・堺伝統産業会館	12月8日から改装の為、当分の間休館（7日まで開館）	
・さかい利晶の杜	休館：第3火曜日	21日 休館(観光案内展示室のみ開館) 年末年始休館 12月29日～1月3日

ご三筆と妙國寺

【野澤 昭一】

突然ですが、私たちが観ボラ配置に入っている妙國寺の資料室に、嵯峨天皇の書なるものが木箱で展示されています。残念ながら開封はできません。何故ならば、この貴重品が開封時に破損でもすれば取り返しのつかない事になるからダメとのことで、中身は見る事ができません。(見たいのですが、念のため)

ご三筆とは嵯峨天皇・空海・橘逸勢(たちばなのはやなり)のことです。平安時代初期の能筆家であり「日本の書道史上の最も優れた3人の並称を云う」と、物の本に書いてあります。さて、その他の二人は・・・

空海(弘法大師)と橘逸勢ですが、二人とも804年(延暦23年)に18代遣唐使として入唐しています。空海は一留学僧の身分で、20年間修業予定の渡海でしたが、日本で厳しい修行をしていたので、わずか2年で唐長安で最高の僧位大阿闍梨を修得しました。

空海達が入唐してからちょうど2年後の大同元年(806年)に、「高階(たかしな)野(の)真人(まひと)遠成(とおなり)」大使の遣唐使船が入り、その船で空海と橘逸勢は帰国する事になりました。大使が時の皇帝 14代憲宗に拝謁する時に随行した空海に対して、憲宗皇帝から宮殿内の別室の空間白壁に書を頼まれました。

空海は最初の白壁に、五本の筆の中から一本を選び詩を書いた。

力拔山兮氣蓋世 (力は山を抜き氣は世を蓋う)

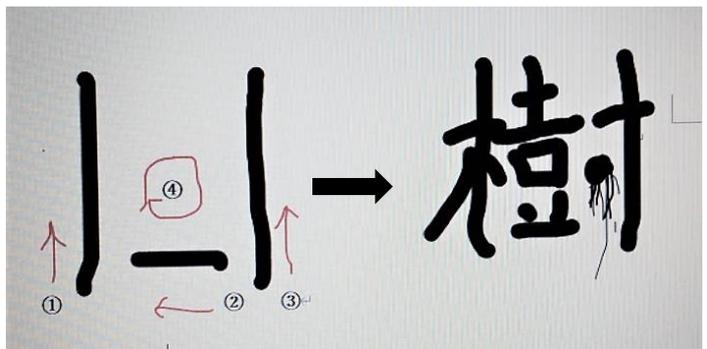
時不利兮騅不遜 (時利あらず騅逝かず)・・・楚の項羽が自分の死を覚悟して作った詩。

隣の壁には王羲之の書で、魏の曹操の詩が書かれていたので、敢えて項羽の詩を書いたと云う。

そして残ったもう一つの白壁に向かい、今使っていた筆と、余っていた4本の筆を右手で一つに握り、たっぷりと墨を含ませてから、

- ① 白壁の左下端から、真上に太い一本の大きい線を引いた。文字とは言えぬ。
- ② 下端の中ほどに、右から左へ一本の太い線を引いた。
- ③ 下端の右下から、真上に太い一本の大きい線を引いた。
- ④ 真ん中に、太く短い線を何本か引いていく。(図では空白の所)
- ⑤ 最後に、左手に筆を取り、右手で硯を持って墨の全てをざぶりと壁に向かって勢いよく注ぎかけた。

点から墨が流れ落ちてきたが、細く長くて、得も言われぬ風情が出来た。樹の一文字が力強く壁いっぱい、見事なまでに書き上がったと云う。金文でも草書でもない・・・隷書でもない・・・篆書でもない。しかし樹の文字であった。曹植の詩「高樹」を書いたのである。高樹多非風(高い巨大なる樹には非風が多く吹く)・・・曹操の子、曹植は卓越した詩人。これを見て感激した憲宗皇帝が、空海に向かい、「今日から五筆和上(ごひつわじょう)を名乗るがよい」とご下名



を賜った。弘法大師空海=五筆和上(日本ではあまり知られていない)の誕生。

逸話

- ①空海は大同元年(806年)に帰国したが、なんと次の遣唐使船は32年後の承和5年(838年)であった。空海は承和2年(835年)3月21日没で、大同元年に帰国していなければ、かの地で亡くなり弘法大師空海と真言宗は成立しなかった。
- ②僧円珍(智証大師)が入唐して長安に入った。この円珍が青龍寺を訪れたおり、恵灌という僧が、「五筆和上はご健勝でしょうか」と問うた。「五筆和上は先年亡くなりました」と、円珍が答えると、恵灌はハラハラと涙を流したと云う。
- ③嵯峨天皇(52代)が弘仁14年(823年)に、弘法大師空海へ東寺を賜る。
- ④橘逸勢は語学力が不得意で書に傾倒したため、帰国後書家として大成した。
- ⑤空海が修行した長安の青龍寺(現中国の西安)は、四国八十八か所のゼロ番札所に指定された。四国4県が中国西安市にお願いして認可され、日本から多数の参拝者が観られる。(ご朱印頂ける)皆さま妙國寺でガイドされる時があれば、嵯峨天皇の資料の前でご三筆のお話を少し交えていただければ有難く思います。

参考文献 弘法大師傳全集内の高野大師御広伝(高野山大学図書室) 長谷寶秀著 六大新報社
弘法大師伝承と史実 武内孝善著 朱鷺書房
今昔物語集震旦編 国東文麿著 講談社
沙門空海卷ノ2 夢枕獏著 KADOKAWA

全体研修(大坂夏の陣の前と後)を受講して

【伊藤 邦彦】

大坂夏の陣の前後における堺の町の変化を史料と膨大な遺物からの考察を通してとてもわかりやすく説明いただきました。特に、元和の町割りは単なる復興ではなく、同業者集住の整然とした町並みになる、町家の間口が広くなる、茶道具の出土が激減するなどの変化から堺においての中世から近世への変化点になるということは知らずとても新鮮に感じました。また宋銭の輸入や堺で銭が作られていたことは個別には聞いたことがありました。しかし、それらのつながり、すなわち、町の発展により銭の流通が増え、輸入した宋銭だけでは足らなくなったことから堺で銭を作るようになったこと、は考えたことがありませんでした。

以上のように、本研修で私は今までの自分の知識は点の集まりに過ぎないことに気づき、その点を線・面へとつなげていくこと、すなわち時代背景や文化の流れの中で考えていくことで、歴史をもっと面白く感じることができる、ということ学びました。

これはおそらくお客様にとっても同じだと思います。お客様により堺に興味をもっていただき、面白く思っただけのようなガイドができるようにこれからも研鑽していかなければいけないと気持ちを新たにしました。



《知って得する堺の偉人 その5》

筒井庄右衛門

【木村 義穂】



筒井家の大楠

妙國寺開山・日珧上人の令妹が嫁いだ筒井庄右衛門の一面です。筒井家は戦国大名筒井順慶の後裔と伝えられている家です。筒井庄右衛門は信長の代に浪人して商人となり名字を木地屋と名乗り堺に住みます。享保六年代官に提出された由緒書によれば、本能寺の変の時には堺見物に来ていた徳川家康の「伊賀越え」に伊勢白子まで随行し、その功により馬・鎧・帯刀を許されたとされています。

一方、庄右衛門は土木にも熱心で人々の生活を豊かにするため、代官の高西夕雲との話合いで新田を開拓します。

湘賀池付近（百舌鳥梅北町にあった）、JR 百舌鳥駅、大仙公園付近を通り甲斐町付近までを開発しました。当初は万代新田と称したがその後代官の名にちなんで「夕雲開（せきうんびらき）」となりました。（百舌鳥駅付近に夕雲町が残る）この事業のために「木地屋銀札」といって私札を発行しました。今でも角が切っている、役目を終え木地屋に回収されたお札が残っているそうです。

新田開発ではこの他に狭山池周辺の大野新田も開発しています。筒井家は天然記念物の楠、御廟表塚古墳で皆様よくご存知のところですよ。

参考文献 『フォーラム堺学第4集』「第2回 筒井家と堺」 筒井貞

鉄砲鍛冶屋敷の記名式が開催されました

皆様ご存じのように、現在鉄砲鍛冶屋敷修復工事の応援プロジェクト、クラウドファンディングが実施されています。現在多くの方々からの応援が寄せられているそうです。

その応援プロジェクトの一環として、屋敷に葺く瓦の記名式が堺市博物館で開催されました。

当協会からも沢山の方々から寄付をされて参加しました。

令和5年の「堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアム(仮称)」の開館が楽しみです。

(クラウドファンディングは12月11日まで募集しています。詳しくは堺市HP参照)



「撮るさかい、見てある記」(JA 月間情報誌「CROP」) こぼれ話 (その 19) 【樽野 美千代】

堺の地名

南区 ニュータウン編 (2020年11月号掲載より)



新檜尾公園のメタセコイア並木

南区の魅力のひとつは、静かで木々の緑に満ちた公園と緑道です。泉北ニュータウンは、大阪府が計画的に作ったまちなので、計画的に、緑道や広い公園がつけられました。他区民から見ると、羨ましい限りです。CROPの取材では、大蓮公園、泉北高倉小学校周辺・原山公園・新檜尾公園や梅・美木多駅から西原公園周辺などを歩きました。

南区は、3つの丘陵とその間の谷にある旧村からなり、もとは泉北郡泉ヶ丘町と福泉町です。南区のホームページに地名の由来がまとめられており「泉北ニュータウンは、大阪府が開発した住宅地です。先に同じく丘陵地を開発した千里ニュータウンがあります。この町名にならって〇〇台と統一してつけたもの」だそうです。

宮山台＝西南部の山林に境内をもつ多治速比売神社にちなむ

(まち開きは昭和42年・1967 泉北ニュータウンで最初)

高倉台＝高蔵寺があり、周辺地域が高蔵寺と呼ばれていた(同 昭和47年・1972)

桃山台＝造成前、丘陵一帯に桃が栽培されていたことから(同 同年)

原山台＝地区内の地名からとった。造成前は山林地帯(同 昭和49年・1974)

新檜尾台＝檜尾は、現光明池地区の大半をしめていた字の名。現在も同地区の東と西北にある(同 昭和54年・1979)

などです。

COMING SOON

堺文化財特別公開



12月4日(土)、5日(日)、堺文化財特別公開がいよいよ始まります。我々協会が案内するスポットは、開口神社、黄梅庵、旧堺燈台、浜寺公園駅旧駅舎、そして南宗寺になります。(大鳥大社は権禰宜さんによる境内ツアーを実施)。今年は28期、29期の若手がリーダーとなりチームをまとめています。また、さかい利晶の杜では当日は「キャンドルづくり体験」などのイベントを開催、大浜公園でのクイズラリーもあります。そしてザビエル公園を中心に「Night Walk」が開催され夜の堺環濠が楽しめます。

11月10日にはコンベンション協会の方々も参加して、関係者が一同に集まり全体会議が開催されました。久しぶりの文化財公開に臨む熱い意気込みが伝わってきました。

(詳細は同封のパンフレットをご参照ください)

堺オープンファクトリー&スタンプラリー

【北野 しどり】

11月12日と13日に行われたイベントに参加しました。12日は奥野晴明堂、榎並刃物製作所、郷田商店、和泉利器製作所で職人の技を間近に見学、体験してきました。案内説明も楽しくわかりやすくして頂き心に残るものがありました。奥野晴明堂ではお香の種類や工程を見せてもらいました。お香(木や木の皮、木の根っこなどの原料を粉にしたもの)も沢山置いてありました。沈香、桂皮、丁子など、中でも白檀が高級で1キロ3万円もするのがあって驚きました。工程では機械と人との作業で効率よく線香に出来上がっていく様子が見学できました。また、墨を混ぜて煙を少なくしたものも作られていました。榎並刃物製作所では熱



奥野晴明堂



榎並刃物製作

した鉄に鋼を置き、鉄と鋼を叩いて伸ばしていく堺打ち刃物の実演を見ました。荒叩きをしてからベルトハンマーで約3倍の長さに伸びるまで打ち付けるそうです。打つことによって強く切れ味のいい刃物になっていきます。現在版の鞆の風を調節しながら1100度まで炉の温度を上げ、それを出し入れしながら打ち付けていく様子は正に職人の技でした。叩き終わった包丁には鉄と鋼の境目がくっきりと見えていました。あとグラインダーで鋼を削り最後は切れ味

テストで終わりました。郷田商店では昆布には真昆布、利尻昆布、日高昆布、羅臼昆布等の種類があって、場所によって採れる昆布の種類が違うことと、堺は江戸時代中期、下関を経て堺へ通じる航路(コンブロード)が開かれたのと、堺が刃物の町であったことで昆布加工業が多かったことの説明を聞いてから、その後昆布手すき見学をしました。全部手作りでおぼろ昆布、とろろ昆布が削られていました。手すきで作っていく所はだんだんなくなってきているそうです。ここでも堺刃物が活躍していました。和泉利器製作所では包丁作りの体験ではなく、キーホルダーに名入れする体験でし



郷田商店

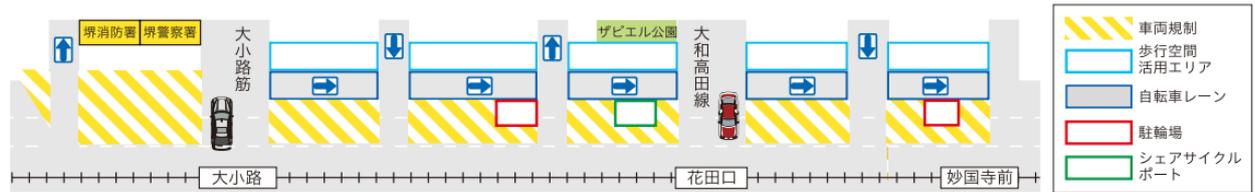
た。裏は初めて自分でノミを使って字を彫りましたが思うように手が動かず焦りましたがなんとか読むことができそうです。表は本職の人にきれいに彫ってもらいましたが金槌とノミの使い方がまるで魔法のようでした。

13日は和菓子作り体験に行きましたがどこもいっばいで体験できず見学だけにしました。とても人気があったようです。ザビエル公園にはキッチンカーも出てにぎやかでした。

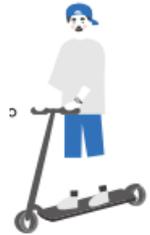


泉州庵

11月12・13日 9:00～17:00 大道筋西側2車線で車両規制 自転車レーンや歩行空間に



12、13日9時～17時、大道筋西側2車線で車両規制が行われて自転車レーンや歩行空間が作られていました。次世代モビリティ乗車体験が無料、先着順で行われていました。ザビエル公園前を車両規制して歩道の道幅を広げて何かに使おうとしたらどんな影響が出るのかという検証をされていたようでした。まだまだ未知数ですがこのあたりのイベントが増えていくかもしれません。



最後にスタンプラリーにも参加して、3か所のスポットのスタンプを集めて景品をゲットしました。残念ながらB賞でしたが嬉しいことに、堺環濠が染められた注染手ぬぐいでした。他にも堺伝統産業会館で包丁研ぎ実演、つば市製茶本舗でお茶の入れ方講座もしていました。この2日間で包丁、昆布、線香、和菓子という堺の伝統産業に“ほんものを”感じました。

ツアーガイドに参加して

【藤木 貢】

今回、堺市子ども会育成協議会から依頼の「歴史ウォーク」のスタンプラリースポット担当を30期のメンバーでやってみないかという話をツアーガイド部からいただき、私を含め30期の6名が担当することになりました。



我々30期は今年6月に入会しましたが、コロナ禍の影響でその後の入会后研修が遅れ、やっと10月から大仙エリアの定点案内に入る事ができたところです。まだまだ、個別のガイドは難しいですが、観光ボランティアとしての心意気は強いものがあり、今回の件でガイド希望を募ったところすぐに6名から参加の希望がありました。今回のイベントですが、堺市子ども会育成協議会では、コロナ禍の中、十分な活動が出来ていなかったのですが、今回、家族で堺の歴史を学べるイベントとして「歴史ウォーク」を企画し、11月13日、27日の2回実施するものです。「歴史ウォーク」は、収塚古墳広場をスタート地点とし、仁徳天皇陵古墳を西回りに半周し、電車とバスを使いながら本願寺堺別院、千利休屋敷跡、浜寺公園旧駅舎のチェックポイントを巡るというもので、私は13日に浜寺公園旧駅舎を担当させて頂きました。この日は、前日まで雨が続き天気が心配でしたが、なんとか雨に降られることもなく、参加されたご家族の方々は、和気あいあいスタンプラリーを楽しまれるとともに、堺の歴史を学ばれていました。そして、我々30期のメンバーは、参加者と触れ合う事が出来、また、先輩諸氏と交流を図ることが出来、充実した一日を過ごすことが出来ました。



☆ 2021年(令和3年)12月度 月間予定表

日	曜	行 事	時間	場 所
1	水			
2	木			
3	金			
4	土	*文化財特別公開* 堺自転車ツアー(燈台・旧浜寺駅舎・・・)	9:00	堺駅観光案内所
5	日	*文化財特別公開*		
6	月	定点ガイド部Aグループ会議 運営委員会	9:30 14:00	ZOOM 会議 堺市総合福祉会館
7	火	定点ガイド部Bグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
8	水	30期研修(南宗寺・山口家住宅・清学院)	10:00	南宗寺受付集合
9	木	ツアーガイド部会議(見学可) 利休生誕500プロジェクト会議	13:30 10:00	堺市総合福祉会館 堺市総合福祉会館
10	金	30期研修(南宗寺・山口家住宅・清学院) 事業部会議(見学可)	10:00 14:00	南宗寺受付集合 堺市総合福祉会館
11	土	J A 「C R O P」編集会議	10:00	山之口プラザ
12	日			
13	月			
14	火	定点ガイド部全体会議(見学可) 企画部会議(見学可)	9:30 14:00	堺市総合福祉会館 堺市総合福祉会館
15	水	30期研修(南宗寺・山口家住宅・清学院) 協会ニュース2022年1月号原稿締切り	10:00	南宗寺受付集合
16	木	総務部部会(見学可) 研修部会議(見学可) 広報部会議(見学可)	12:45 14:00 14:00	堺市総合福祉会館 堺市総合福祉会館 堺市総合福祉会館
17	金			
18	土			
19	日			
20	月	部長会	9:30	堺市総合福祉会館 第1会議室
21	火	堺観光情報連絡会	10:30	市役所高層館2階
22	水			
23	木			
24	金			
25	土	協会ニュース2022年1月号発送作業	9:00	堺市総合福祉会館
26	日			
27	月			
28	火			
29	水	年末活動休止		
30	木	年末活動休止		
31	金	年末活動休止		
【予告】	1月12日(水曜日)新年互礼会 福祉会館6階ホール 14時～ 同日は協会のガイド活動休止 1月27日(木)人権を含むマナー研修(19期～21期) 堺市総合福祉会館 14時～			
【備考】	鉄砲鍛冶屋敷南図書館パネル展:12月8日(水)～14日(火)に実施。 そのうち、10日(金)～12日(日)は観ボラにてガイドします。			

2021年10月度 活動実績と内容

<会員の活動実績>

正会員数	254
会員活動参加者数	198
会員活動非参加者数	56

定点 ガイド 活動	定点案内所活動数	606
	事務局・ガイド活動数	133
	展望ロビー・学童ガイド活動数	0
小 計		739

ツアー ガイド	ガイド担当者・打合せ者数	86
------------	--------------	----

その他	会議・研修会・勉強会参加者数	181
	イベント参加者数	14
	打ち合わせ他参加者数	268
小 計		463

会員活動合計 (定点ガイド活動+ツアーガイド+その他)	1,288
-----------------------------	-------

開催日	その他活動の主な内容
10月4日	運営委員会 (東洋ビル)
10月18日	部長会・堺市総合福祉会館
10月19日	堺観光情報連絡会・堺市役所

<来客数実績>

定点案内所		定点人数(名)
市役所展望ロビー	一般	0
	学童・先生	0
大仙エリア		2,769
南宗寺		343
山口家住宅		474
清学院		121
利休屋敷跡		906
妙國寺		262
自転車博物館		734
伝統産業会館		0
さかい利晶の杜		1,115
ミニツアー		0
定点ガイド合計		6,724

定点ガイド合計	6,724
ツアーガイド合計	347
文化財特別公開など	0
案内人数合計	7,071

2021年度のご案内人数	7,713
--------------	-------

当協会の創設(平成7年4月)以来の案内人数合計	2,610,521
-------------------------	-----------

編集後記

大仙公園では、イチョウ、モミジ、ニレ、ハゼノキなどが美しく紅葉しています。平和の塔の前の道では、三輪車で遊ぶ子供と若いパパさん、トイプードルを散歩させる人、銀杏並木をスケッチする人まで見られます。まるで、ここはパリと勘違いするほどです。

駐車場には観光バスが何台も止まっていて、たくさんのお客さんが戻ってきています。待ちに待った観光シーズンです。以前のような忙しいガイドの日々が戻ってくる予感にわくわくが止まりません。

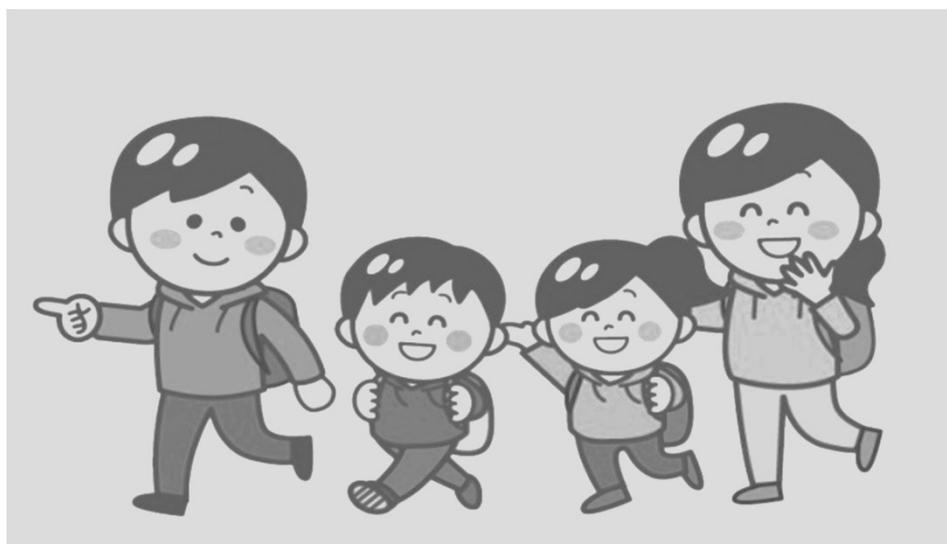
【和田 千香】



NPO法人 堺観光ボランティア協会

ツアーガイド実施報告書

2021年(令和3年)10月度



[2021年(令和3年)11月25日 発行]

日	曜日	団体名	時間	人数	担当ガイド	移動	案内場所	
1	金	大阪府民カレッジ 北野田校A	13:00 15:00	17	江川 ^米 岡崎 山下昇	徒歩	みはら博物館 黒姫山古墳	
		※美原区になじみが薄い方達のようにでしたが、黒姫山古墳や鑄物師の歴史ある話を熱心に聞いて頂きました。埋蔵されていた武具の多さに驚かれ、また梵鐘の製造方法に感心されていました。						
		大阪府民カレッジ 北野田校B	13:00 15:00	18	西本義 荻野 和田千	徒歩	黒姫山古墳 みはら博物館	
		※午前中にみはら博物館で古代米の勉強をされていました。午後の黒姫山古墳の横の実際に古代米が植えられている場所へも御案内することが出来、とても喜んで頂きました。						
8	金	堺市文化財課 学校法人関西大学 鉄砲鍛冶屋敷パネル展	10:00 13:15	15	辻中 林茂	定点	イオンモール堺鉄砲町	
		※なかなか足を止めてもらえず心配していましたが「こんな素晴らしいものが近くにあったとは！」と若いご夫妻が見入ってくれました。堺在住の方が「令和5年のミュージアムのオープンが待ち遠しい・・・」とパネルを熱心にご覧になっておられました。						
		堺市文化財課 学校法人関西大学 鉄砲鍛冶屋敷パネル展	13:15 16:30	33	小川喜 米里	定点	イオンモール堺鉄砲町	
		※場所柄、井上家の知人の方も来られ、懐かしそうに話されていました。パネルは、10枚展示されていましたが、鉄砲に興味を持たれている方が少ないと感じました。堺の鉄砲の事をもっと広げていく必要を感じました。						
9	土	大平考次郎様	10:00 16:00	2	弘瀬 澤井 (午前)(午後)	徒歩 タク シー	妙國寺 利休屋敷跡 利晶の 杜 南宗寺 仁徳陵	
		※横浜からの方で、パンフレットを見て、市役所の展望ロビーからの仁徳陵を楽しみにされていましたが、「ワクチン会場」という事で残念がられていました。日差しも強く暑い一日でしたが、お客様も熱心に聞いて下さり、満足されていました。						
		堺市文化財課 学校法人関西大学 鉄砲鍛冶屋敷パネル展	10:00 13:15	11	矢木 濱田	定点	イオンモール堺鉄砲町	
		※イオンモール堺鉄砲町2階パネル展での説明に従事。コロナ禍の外出規制が解除された為か来場者もあり、展示への関心も高かった。パネル全部を一枚ずつ説明すると30分以上かかるため、要約での説明となった。						
		堺市文化財課 学校法人関西大学 鉄砲鍛冶屋敷パネル展	13:15 16:30	18	辻 木村義	定点	イオンモール堺鉄砲町	
		※お客様のなかには、11月14日の講演会の関係する方や、井上家の近くにお住まいの方など、鉄砲鍛冶屋敷に興味をお持ちの方が来られて、熱心に説明を聞いて下さいました。「2年後のミュージアムの開館を楽しみにしている」と言って下さいました。						
10	日	堺観光コンベンション協会 JR百舌鳥古墳群めぐり	10:30 12:15	11	樽野 三宅	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園 仁徳陵	
		※緊急事態宣言があけて初めての百舌鳥古墳群めぐり。「再開を待っていて、参加出来てうれしい」と言って頂きました。滋賀県・和歌山県・東大阪市・和泉市・大阪市など、各地から。暑い日でしたが、皆さん最後まで熱心に案内を聞いて頂き楽しんで頂きました。						
		堺市文化財課 学校法人関西大学 鉄砲鍛冶屋敷パネル展	10:00 13:15	45	土井 石原緑	定点	イオンモール堺鉄砲町	
		※日曜日は、11時前頃から、沢山見学に来られました。阿倍野・南港・住吉といろんなところから来て頂きました。パネルの説明にしっかり耳を傾け、良く質問もされました。帰りぎわに、頭を下げられ案内に感謝される方もおられ、ガイド冥利に尽きる一日でした。						

日	曜日	団体名	時間	人数	担当ガイド	移動	案内場所
10	日	堺市文化財課 学校法人関西大学 鉄砲鍛冶屋敷パネル展 ※堺市内、和泉市、貝塚、住之江などから多くの方が、買い物帰りなどで立ち寄って頂いた。鉄砲の歴史や製造法、また江戸時代初期の建物にも興味が尽きない様でした。令和5年のミュージアムのオープンに期待を寄せて下さいました。	13:15 16:30	28	谷崎 中辻	定点	イオンモール堺鉄砲町
15	金	堺観光コンベンション協会 ゆっくり古墳散策 ※奈良から健脚な男性1名。予定通りに進行しました。午後から環濠内の観光に行かれるそうで、元気に出かけられました。	10:00 12:30	1	川上由	徒歩	ビジターセンター 仁徳陵 博物館 履中陵ビュー いたすけ古墳 御廟山古墳
19	火	大阪歴史散歩の会 ※40年続いている会で、平均年齢80歳近くの皆様は健脚で、1年に7回も歴史散歩をされているそうです。当初は、男性の会員もいたのですが、皆、鬼籍に入り、現在は女性ばかりとの事です。元気な息吹を頂戴しました。コロナ禍の中、延期が続き、2年越しで皆様とお会いできました。お馴染み様との再会でこちらも三好一族のはかなさ、無念さを伝えつつ熱が入る。相変わらずお元気でほっとしました。	10:00 12:30	9	武藤 森口	徒歩	河口慧海像 清学院外観 開口神社 顕本寺
		羽衣学園中学校 ※8グループ60数名の学生が相次いで来訪するのを短時間でガイドする為、どこに焦点を当てるか困りましたが、結果的に生徒さんのテキストの内容とほぼ合っていたので安心しました。(南宗寺) まず、妙國寺さんの庭を良く見て頂く事を中心にして大広間で案内しました。皆さん熱心に聞いて頂きました。(妙國寺)	9:45 11:45	62	小川正 井藤 丸山 荻野 小出 長尾	定点	南宗寺 妙國寺
23	土	泉陽高校PTA ※11月に行われる、泉陽高校PTA見学会の下見のお客様でした。コロナウイルス影響前は、バス見学で遠方まで行かれたそうですが、昨年は、歩いて回れる堺市内見学となり、堺観光ボランティアの案内で下見後、下見参加者が案内する方式で工夫して行ったところ、堺を再発見できたと大変好評だったそうです。当然、昨年とは別のコースになりますので、熱心に私の案内する内容をメモリ、説明板をスマホで写し、地図に書き込みされたりと、ガイドの遣り甲斐のあるお客様でした。	10:00 12:00	4	高橋律	徒歩	反正陵 方違神社
24	日	堺観光コンベンション協会 JR百舌鳥古墳群めぐり ※奈良や大阪市、尼崎、東大阪、河内長野、堺市深井などから参加されました。紅葉が楽しめる頃の古墳巡りツアーでしたが、写真を撮る方も多く、どの箇所でもじっくり見られていました。いろいろな形状の古墳、大小さまざまな古墳を見られて良かったと言って頂きました。解散後、数名の方が博物館にも足を伸ばされました。	10:30 12:15	11	田辺 富永	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園 仁徳陵
		ぼたりんぐう ※参加者からは「堺に住んでいるが知らない事だらけ」という声もあり、堺の魅力をお知らせ出来たようです。今回は、新旧の環濠にまつわる歴史で、大坂夏の陣で堺を焼き払った武将と元和の町割り担当のお墓が並ぶ月蔵寺を案内して、皆さん驚いておられました。	9:30 12:00	5	中村博	自転車	鉄砲鍛冶屋敷 月蔵寺 開口神社
25	月	西鉄旅行(関西団体支店) 大阪化学工業薬品協会 ※昨年も堺の見学を計画していたが、コロナ禍で実現せず、今年やっと堺の仁徳天皇陵古墳や利晶の杜を訪れる事が出来たと、喜んでおられました。皆さん、会社の役員クラスの方で、知識も豊富、質問もあり、個人的に堺の歴史散策をしたいとの声もありました。やりがいのあるツアーガイドになりました。	14:00 16:50	19	小出 中川辰 福島	タクシー	仁徳陵 利晶の杜

日	曜日	団体名	時間	人数	担当ガイド	移動	案内場所		
28	木	東武トップツアーズ(株)堺支店 南防災工業薬品協会	10:05 11:35	14	奥野 久野 古川 伊藤	徒歩	博物館 仁徳陵		
※絶好の秋晴れでスムーズにガイドが出来ました。堺を良くご存知の方ばかりでしたので、皆様の興味をお聞きして説明する事に徹しました。個人で博物館をやっておられる方がいて、鉄砲の事を良くご存知でした。									
31	日	JRふれあいハイキング 反正陵～仁徳陵	9:55 12:15	17	若槻 森継 平岡 浅川	徒歩	方違神社 反正陵 永山古墳 丸保山古墳 初霜坂 銅亀山古墳 仁徳陵		
		※受付時刻まで降っていた小雨も上がり、5名1組で出発。「JRふれあいハイキング秋号」のパンフレットを見て参加された方も多く、京都市内、神戸市垂水区、西宮市、大阪市内など各地から来られました。 堺が初めての方もおられ、方違神社の“いわれ”にも関心をもたれていました。							
		堺観光コンベンション協会 ゆっくり古墳散策	10:00 12:30	5	西本義	徒歩	ビジターセンター 仁徳陵 博物館 履中陵ビュー いたすけ古墳 御廟山古墳		
※徳島から家族5人で来堺。古墳だけを目的にした日帰り旅行。パンフレットにあった、いたすけ古墳の狸が二匹現れ、目的達成。									
堺観光コンベンション協会 ちんちん電車に乗って環濠 の町堺を満喫しよう！									
※東京都町田市からの60歳代のご夫妻。旅行好きで、堺には仕事で訪れた事はあって、一度巨大古墳を見たいと思い来られました。 歴史に興味があり、環濠を中心に三好長慶を始め信長、秀吉、家康などの天下人と堺の関わりも紹介しました。									